

報道関係各位

一般社団法人コンサートプロモーターズ協会
一般社団法人日本音楽事業者協会
一般社団法人日本音楽制作者連盟
コンピュータ・チケットング協議会

超党派で開催された「高額チケット転売に反対する アーティスト・アスリートの要望を聞く会」に出席、 高額転売の法規制へ大きく前進



私共、音楽関連4団体は4月16日、「高額チケット転売に反対するアーティスト・アスリートの要望を聞く会」(会場：衆議院第1議員会館)へ出席しました。この会には自民党、公明党、立憲民主党、希望の党、民進党、日本共産党、無所属の会からも多くの議員が参加。チケット転売問題がテーマの会として初の超党派での開催となりました。

当日はライブ・エンタテインメント議員連盟の石破茂会長、文化芸術振興議員連盟の河村建夫会長、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会推進議員連盟の遠藤利明幹事長より、転売規制法の重要性和今後の立法に向けた取り組みについて説明があった他、アーティスト代表として宇崎竜童氏、夏木マリ氏、May J.氏、Zebra氏が登壇し、深刻化するチケット高額転売の現状と、早期の法整備を訴えました。

また、藤井フミヤ氏、サンプラザ中野くん氏、きゃりーぱみゅぱみゅ氏、村上天つや氏(ゴスペラーズ)、及川光博氏、織田信成氏、カンニング竹山氏も転売問題の解決を訴えるビデオメッセージを寄りました。

共同会見においては、石破会長より今国会での法案提出をめざすこと、そのためには党派を越えてこの問題への理解を深め、連携を進めていくことの必要性が述べられました。

私共は今後も各方面との連携を図り、ユーザー保護と産業の健全な発展に資する取り組みを進めて参ります。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 TEL : 03-5768-1731 <http://www.acpc.or.jp/>